

平成23年2月15日発表資料

<p>発表事項</p>	<p>出水市におけるツルの鳥インフルエンザの感染について</p>
<p>担当課</p>	<p>環境林務部 自然保護課 内線 2610 報告書 自然保護課長 曾宮和夫</p>
<p>内 容</p>	<p>平成23年2月13日に死亡回収されたナベヅル1羽について、A型インフルエンザ簡易検査の結果、陽性（14日）となり、市の要請で鹿児島中央家畜保健衛生所で遺伝子検査を実施したところ、H5亜型陽性であることが判明しましたのでお知らせします。</p> <p>検体については、毒性等に関する詳細検査のため鳥取大学に送付済みです。</p> <p>なお、13日の死亡個体の回収以降については、死亡・衰弱しているツルは確認されておらず、野鳥の大量死や衰弱個体の急増なども見られません。</p> <p>県としては、出水市等と連携し、現在実施しているツル等野鳥に関する監視・防疫体制を継続し、感染防止拡大に努めてまいります。</p>